



2023年2月9日

各位

株式会社オールアバウト
代表取締役社長 江幡 哲也
(コード番号：2454 東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役 森田 恭弘
電話 03-6362-1300

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年2月9日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月11日に公表いたしました2023年3月期の通期連結業績を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

2023年3月期通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,800 ～19,200	360 ～720	360 ～720	200 ～430	14.74 ～31.68
今回修正予想(B)	16,800	0	10	△100	△7.34
増減額(B-A)	△1,000 ～△2,400	△360 ～△720	△350 ～△710	△300 ～△530	
増減率(%)	△5.6 ～△12.5	△100.0 ～△100.0	△97.2 ～△98.6	— ～—	
(ご参考)前期連結実績 (2022年3月期)	15,395	657	669	343	25.36

2. 修正の理由

2023年3月期業績予想については、第3四半期の進捗から推測できる通期着地見込みを精査した結果、業績予想の修正が必要と判断したため前回発表した業績予想の修正を行うものであります。

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、総合情報サイト「All About」の好調なセッション数が継続しつつも期末にかけての広告需要の不透明さを鑑み、また、コンテンツマーケティングプラットフォーム「PrimeAd」の収益化の進捗遅れがあるなか、事業基盤整備のための投資は計画通りに進めていることなどにより営業利益が想定より下回りました。

コンシューマサービスセグメントにおきましては、行動制限緩和や物価上昇など消費マインド低迷による売上伸び悩み、物流費の上昇による粗利率低下等による影響を受ける一方、「ふるさと納税百選」など新規サービスにおける投資を積極的に行っておりましてあります。

これらの結果、前回公表の業績予想レンジを下回る見通しとなりましたため、現時点において集計可能な数値に基づき特定値として修正して公表いたします。

詳細につきましては、本日(2023年2月9日)公表の「2023年3月期 第3四半期決算短信」及び「2023年3月期 第3四半期 決算説明資料」を併せてご覧ください。

なお、上記に記載した予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は、今後の様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

以上